

薬物乱用防止教室

2020.7.30

中学部・高等部では、7月30日に薬物乱用防止教室を行いました。学校薬剤師の青塚先生を迎え、薬物乱用がもたらす心身の健康や社会に及ぼす影響について話を聞かせていただきました。講演後生徒からは、「危険な薬物は、1度使っただけでも乱用になることがわかった」、「絶対に手を出してはいけないと思った」という感想が多く聞かれました。



危険な薬物を使うと、脳が萎縮します。一度だけの使用でも、命に関わることがあります。

それぞれの夢を叶えるために、強い意志をもって「誘われない自分」になりましょう。

